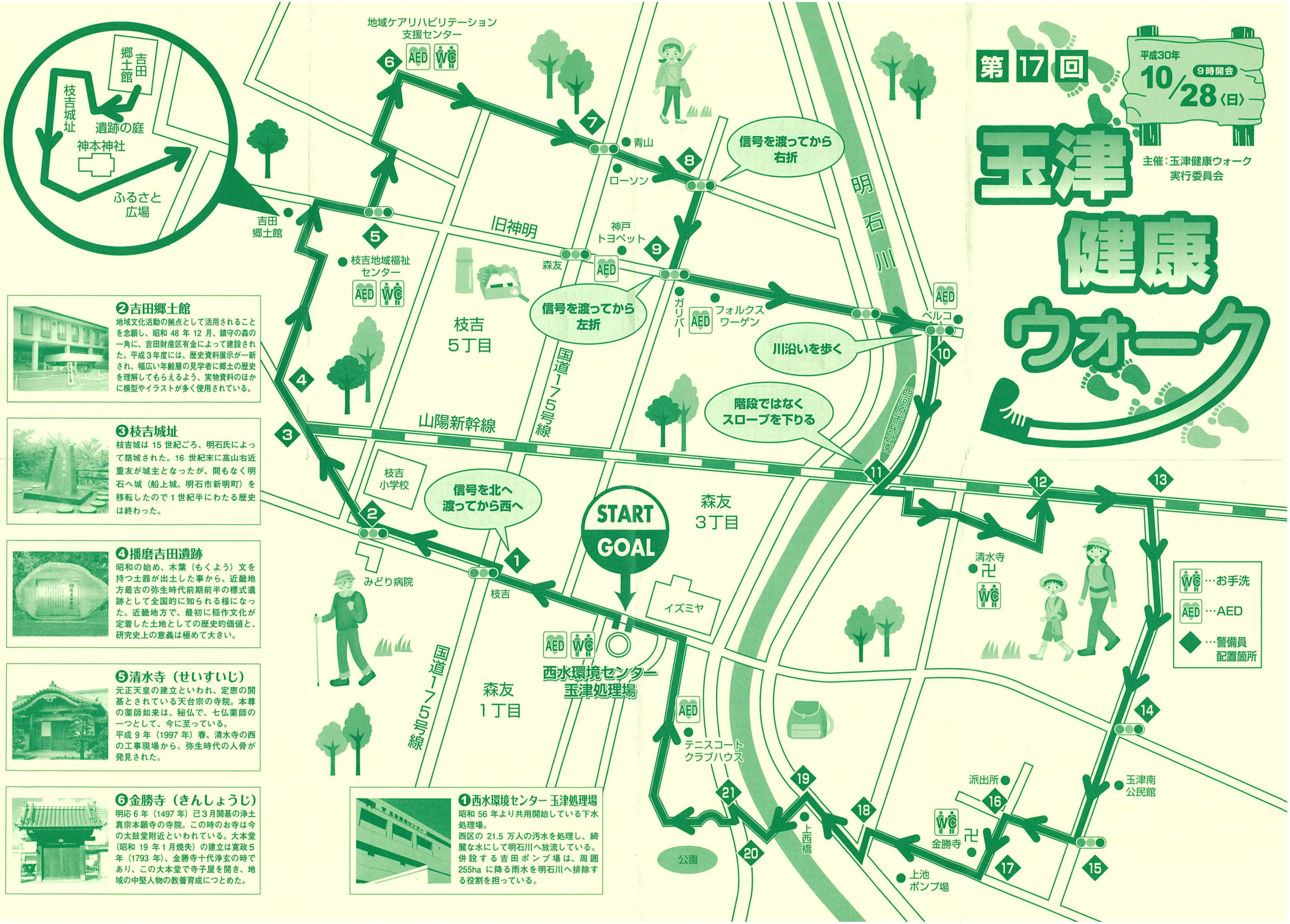
第17回 玉津健康ウォーク

平成30年 10/28〈日〉 9時開会

主催：玉津健康ウォーク実行委員会



❷吉田郷土館

地域文化活動の拠点として活用されることを念願し、昭和 48 年 12 月、鎮守の森の一角に、吉田財産区有金によって建設された。平成３年度には、歴史資料展示が一新され、幅広い年齢層の見学者に郷土の歴史を理解してもらえるよう、実物資料のほかに模型やイラストが多く使用されている。

❸枝吉城址

枝吉城は 15 世紀ごろ、明石氏によって築城された。16 世紀末に高山右近重友が城主となったが、間もなく明石へ城（船上城、明石市新明町）を移転したので１世紀半にわたる歴史は終わった。

❹播磨吉田遺跡

昭和の始め、木葉（もくよう）文を持つ土器が出土した事から、近畿地方最古の弥生時代前期前半の標式遺跡として全国的に知られる様になった。近畿地方で、最初に稲作文化が定着した土地としての歴史的価値と、研究史上の意義は極めて大きい。

❺清水寺（せいすいじ）

元正天皇の建立といわれ、定恵の開基とされている天台宗の寺院。本尊の薬師如来は、秘仏で、七仏薬師の一つとして、今に至っている。
平成９年（1997 年）春、清水寺の西の工事現場から、弥生時代の人骨が発見された。

❻金勝寺（きんしょうじ）

明応６年（1497 年）己３月開基の浄土真宗本願寺の寺院。この時のお寺は今の太鼓堂附近といわれている。大本堂（昭和 19 年１月焼失）の建立は寛政５年（1793 年）、金勝寺十代浄玄の時であり、この大本堂で寺子屋を開き、地域の中堅人物の教養育成につとめた。

❶西水環境センター 玉津処理場

昭和 56 年より共用開始している下水処理場。
西区の 21.5 万人の汚水を処理し、綺麗な水にして明石川へ放流している。
併設する吉田ポンプ場は、周囲 255ha に降る雨水を明石川へ排除する役割を担っている。